

東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所内
TEL. 03-5212-9080
FAX. 03-5212-9083
E-mail: tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp

第六十一回岡山県人の集い

賑やかに開催

東京岡山県人会の平成二十二年度総会と第六十一回県人の集いが、九月三日（金）、ホテルオークラ東京で約三百



五十人の参加のもと盛大に開催されました。首都圏で活躍する県出身者のほか、地元岡山からは石井正弘岡山県知事をはじめとする行政関係者、さらには岡山経済界の代表者の方々にも多数参加していただき、懐かしいふるさとの話と味で交流を深めました。まず、総会では、平成二十一年度事業報告、平成二十二年度事業計画についての議題が了承されました。

引き続き開催された「県人の集い」では、小長啓一会長の開会挨拶の後、竹崎博允最高裁判所長官、県関係国会議員の皆様、石井正弘岡山県知事からそれぞれ祝辞をいただき、松尾道彦副会長の音頭で岡山の地酒による乾杯を行い、集いの幕が開かれました。

今年、岡山県では国内最大の文化イベント「国民文化祭」を開催することから、シンガーソングライターのみさちやんぐさんによるテーマソング「愛の唄」ピアノ弾き語りや、オープニングフェスティバルに出演するハリウッド俳優の小山田真さんのご挨拶など、国文祭出演者も会を彩っていただきました。

また、郷土の料理として、今話題のB級ご当地グルメ「津山ホルモンうどん」。「ひるぜん焼そば」の実演・提供、「おかやまソール」としてブランド化を図っているシタピラメ（岡山で言う「ゲタ」）の提供をいただきました。参加者の多くがこれらの「懐かしさ」もあり、目新しくもある「料理に舌鼓を打っていました。フリーアナウンサーの押阪忍さんも「お楽しみ抽選会」の進行役にご登壇いただき、会場を沸かせてくださいました。

年に一度の集まり、同郷者との再会を喜び、また懐かしいふるさとの話題で盛り上がり、和やかな雰囲気の中で親睦と交流を深めることができました。

- 小長会長ご挨拶(上)
- 小山田真さん(中/左)
- みさちやんぐさん(中/右)
- ご当地グルメの紹介(下/左)
- 押阪忍さんによる抽選会(下/右)



B-1グランプリ in 厚木

岡山勢が大活躍



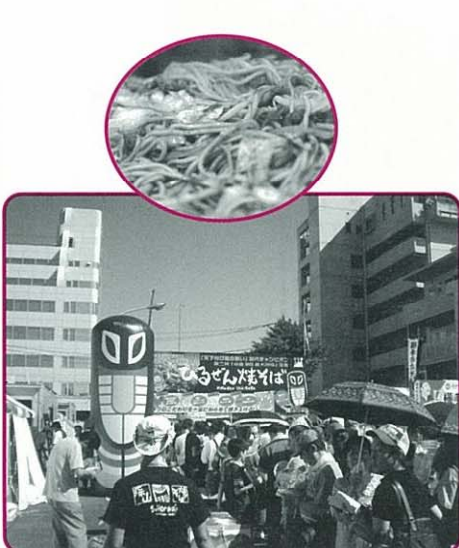
九月十八日（土）・十九日（日）の二日間、神奈川県厚木市を舞台に開催されたB級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」で、岡山県内から「津山ホルモンうどん」「ひるぜん焼そば」が出品し、大会を大いに盛り上げました。

昨年度初参加で三位入賞し、一躍有名になった「津山ホルモンうどん」は、大会前から評判を集め、当日は長蛇の列。マスコミ各社からも多くの取材を受け、注目の大きさをうかがわれました。投票結果は第四位と、二年連続で上位入賞しました。

今年初参加の「ひるぜん焼そば」は、独特の味噌だれによる味付けが受け、初登場にして第二位に入賞という快挙でした。B-1グランプリをきっかけに、両チームともこれまで以上に全国から注目を集め、地元では加盟各店で行列になるほどの多くの



お客さんでにぎわっているとのこと。地元の加盟店で行列になるほどの多くの



あつ晴れ！ おかやま国文祭

盛況のうちに閉幕

十月三十日から十一月七日まで、県内各地を舞台に、国内最大の文化の祭典「第二十五回国民文化祭・おかやま2010 あつ晴れ！おかやま国文祭」が開催されました。皇太子さまをお迎えしてのオープニングフェスティバルでは、ハリウッド俳優の小山田真さん、元タカラジェンヌの叶千佳さんを主役に、八百名以上の県民が出演して、文化ステージ「愛の唄」が上演されました。「晴れの国」岡山の自然と文化、歴史と未来を旅する壮大な舞台絵巻です。



これを皮切りに、県内全市町村で六十八もの文化イベントが開催され、九日間の会期中、観客・出演者あわせて百万人を超える方々が参加されました。

音楽、演劇、美術、伝統芸能など、各種文化イベントに、岡山ならではの郷土色あふれる内容も盛り込み、多彩で充実した九日間。県民の多くが参加し、全国からの観客・出演者の方々に十分に岡山の魅力を伝えることができました。

最終日となる十一月七日、倉敷芸文館での閉会式では、石井岡山県知事から来年度開催地の山田京都府知事に国文祭旗が引き継がれ、県内約三十団体によるステージが次々と披露された後、イメージソング「愛の唄」をシンガーソングライターのみさちやんぐさんとともに歌い、九日間の全日程を終了しました。



岡山県・鳥取県連携講座の実施について

岡山県と鳥取県とが共同し、今年も首都圏で公開講座を開講します。今年度は、学習院生涯学習センター、東海大学高輪キャンパスの二箇所で開催します。

県人会の皆様にとっては、ふるさと岡山県の歴史に触れる良い機会ですので、ふるってご参加ください。二会場とも、現在申込みを受け付けており、募集定員に達し次第締切とさせていただきます。

◆◆ 東海大学エクステンションセンター生涯学習講座 ◆◆

- テーマ：「秀吉の中国攻め」
- 定員：60名
 - 日時：平成23年2月19日（土）10:30～14:30
 - 場所：東海大学高輪キャンパス（東京都港区高輪2-3-23）
 - 受講料：1,000円
 - お問合せ先：東海大学エクステンションセンター 電話 03-5793-7133

内容	講師
<鳥取県テーマ> 鳥取城をめぐる織田・毛利戦争	鳥取県立公文書館 県史編さん室専門員 岡村 吉彦
<岡山県テーマ> 宇喜多直家 - 秀家への遺産 -	就実大学 名誉教授 柴田 一

◆◆ 学習院生涯学習センター 秋期講座 ◆◆

- テーマ：「備前池田家・鳥取池田家の歴史と文化」
- 定員：85名
 - 日時：平成22年12月11日（土）11:00～15:15
 - 場所：学習院生涯学習センター（東京都豊島区目白1-3-19）
 - 受講料：2,000円
 - お問合せ先：学習院生涯学習センター 電話 03-5992-1040

内容	講師
<岡山県テーマ> 池田綱政と徳川将軍家	川崎医療福祉大学 特任教授 神原 邦男
<鳥取県テーマ> 鳥取池田家の歴代藩主	鳥取県立公文書館 県史編さん室長 坂本 敬司

首都圏の中のお・か・や・ま

東京家庭学校

杉並区高井戸東

留岡幸助 (高梁市出身)

が設立



留岡幸助は、日本の社会福祉活動の先駆者で、石井十次、アリス・ペティ・アダムス、山室軍平とともに「岡山四聖人」と呼ばれている。この留岡幸助が一八九九(明治三十二)年に設立した感化院(現在の児童自立支援施設)、「巣鴨家庭学校」の後身が現在、杉並区高井戸東にある児童養護施設「東京家庭学校」である。

留岡幸助は、一八六四(元治元)年、現在の高梁市で、理髪業を営む吉田満助の次男として生まれたが、生後まもなく親類の留岡金助・勝子の養子となった。一八八〇(明治十三)年、岡山基督教会の金森通倫牧師らにより高梁にキリスト教が伝えられると、三年後、高梁教会で受洗した。

その後、同志社神学校に入学して新島襄に学び、卒業後、はじめ丹波教会の牧師となったが、金森牧師の勧めにより、一八九一(明治二十四)年、北海道空知集治監(現在の刑務所)の教誨師となった。過酷な強制労働を強要される囚人た

ちに接し、彼らの多くが、その生い立ちに問題があることを実感すると、一八九四(明治二十七年)年、渡米し、監獄制度、感化事業を学んだ。日本ではまだ厳罰主義の時代、更生に重点が置かれるアメリカの感化監獄に大きな影響を受け、帰国後、国内に感化院を設立するために奔走。一八九九(明治三十二年)年、ついに、巣鴨に「家庭学校」を設立した。日本に感化法ができて公立の施設が法定化される前年のことである。

一九一四(大正三)年には、北海道上湧別村字社名淵に家庭学校の分校と農場を開設。北海道と東京を行き来しながら、これらの学校を指導監督した。

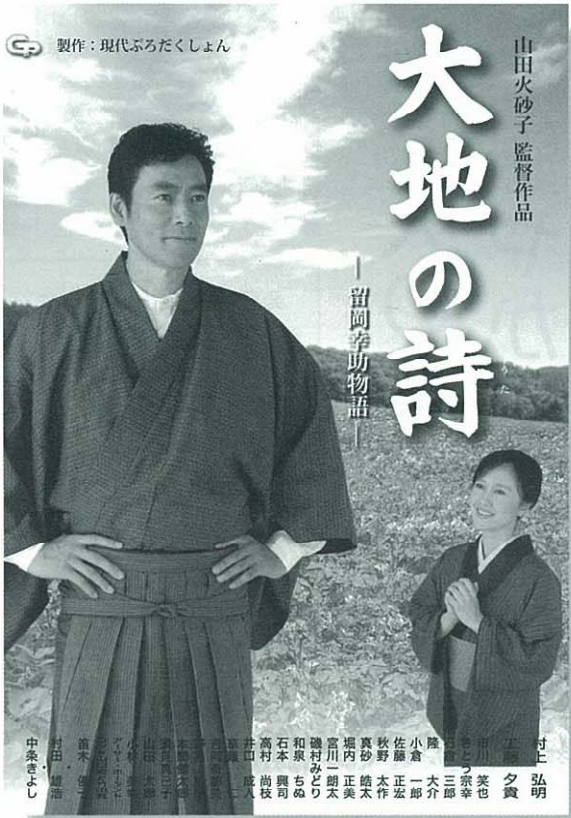
一九三四(昭和九)年に留岡が死去後、翌一九三五年には巣鴨家庭学校は高井戸に移転し、時代の推移につれて少年保護施設、養護施設、そして児童養護施設として現在にいたっている。

この留岡幸助の生涯を描く映画「大地の詩」留岡幸助物語」が製作され、来春公開予定である。山田火砂子監督のもと、主演村上弘明さん、妻役に工藤夕貴さんというキャストで、十月下旬には出身地である高梁市で口ケも行われている。



留岡幸助

東京家庭学校



映画「大地の詩」

参考資料：「あっぱれ岡山人」(平成二十二年 第二十五回国民文化祭岡山県実行委員会発行)

「ふるさと岡山」

応援寄附金に

ご協力ください

「ふるさと岡山応援寄附金」(いわゆる「ふるさと納税」)制度が一昨年度から始まっています。

この制度を利用していただくと、寄附金の合計額のうち、5000円を超える部分に相当する額が所得税と住所地の個人住民税から控除され、納付していただいた寄附金でふるさと岡山を応援することができます。(ただし、控除額は個人住民税(所得割)の約1割が上限となります。)

ぜひともご検討ご協力よろしく願っています。

お問い合わせ及び寄附のお申し出先)

○フリーダイヤル

0120-601-388(通話料無料)

○Eメール

furusato@pref.okayama.jp

(いずれも、岡山県の窓口である総務部税務課 につながります。)

岡山県への寄附は、次のいずれかの方法で行うことができます。

1. 岡山県からお送りする納入通知書による納付
2. ふるさと納税専用銀行口座への振込
3. 現金書留による郵送
4. 現金持参
5. クレジットカード、インターネットバンキングの利用

岡山県東京事務所では、現金持参による県への寄附をお受けしております。

岡山県東京事務所

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館10階

TEL: 03-5212-9080

FAX: 03-5212-9083

なお、所得税と住民税の控除のためには、県が交付する領収書を添えて最寄りの税務署に確定申告をしていただく必要があります。

冬のおかやまフェア 銀座めざまルシェ

日時: 12月18日(土)・19日(日) 11:00~20:00
場所: 銀座めざまルシェ 3F 東京都中央区銀座5-3-13
TEL: 03-6252-5080

愛宕梨・いちご・黒豆など、農産物を中心に冬の岡山特産品を販売予定

事務局からの お知らせ

新規会員の御紹介

県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局まで御連絡ください。

住所等変更手続き

県人会では、会員の皆さまに観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで御一報ください。

情報提供のお願い

首都圏での「岡山ゆかりのスポット」「岡山の料理が食べられる店」など、皆さんが御存知の情報を、事務局までお知らせください。会報等で御紹介する参考にさせていただきます。

連絡先

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館10F 岡山県東京事務所内

東京岡山県人会事務局

TEL 03-5212-9080

FAX 03-5212-9083

E-mail tokyo_okayamaken@tdk.or.jp

http://www.pref.okayama.jp/somu/tokyo